

解題と翻刻 大正十五年四月三重県多気尋常高等小学校 「本校教育提要」「学校経営予定案」

Annotated reprints of the April 1926 editions of the 'School Education Guidelines'
and 'School Management Plan' of the Taki Higher Elementary School in Mie Prefecture

鈴木 和 正
SUZUKI Kazumasa

(令和二年十月二十一日受理)

抄 録

本稿では、大正十五年四月に三重県二志郡多気尋常高等小学校が作成した「本校教育提要」「学校経営予定案」に解題を付して翻刻紹介を行った。大正新教育期には多くの学校で児童の個性や活動性を尊重した教育改革が展開された。このような教育改革の風潮は、師範学校附属小学校や私立小学校だけではなく、多くの公立小学校にも影響を与えた。今後、公立小学校の大正新教育研究では、著名実践校だけを対象とするのではなく、一般の公立小学校においても「新教育」がどのように受容され、どの程度普及していたのかが解明されなければならない。翻刻した三重県多気小学校の史料「本校教育提要」「学校経営予定案」には、「自由学習時間ノ設置」や「学級王国ノ建設ヲ期ス」などの記述があり、千葉県師範学校附属小学校の主事であった手塚岸衛の提唱する「自由教育」の影響を受けていたものと推察される。

【キーワード】 学校経営、大正新教育、三重県、多気小学校、学級王国

はじめに

大正新教育期には多くの学校で児童の個性や活動性を尊重した教育改革が展開された。このような教育改革の風潮は、師範学校附属小学校（以降、附小と略記）や私立小学校だけではなく、多くの公立小学校にも影響を与えた。近年、橋本美保・遠座知恵らによって『大正新教育学級・学校経営重要文献選』が刊行され、大正新教育期の「学級経営」「学校経営」に対する関心が高まっている。遠座は、「公立小学校における学級経営・学校経営の実態やその意義を説明していくことは、教育史研究に新たな成果をもたらすとともに、今日の教育課題や教育現場に対しても重要な示唆を提示し得る可能性を有している」と述べている。

これまで大正新教育を推進した主な公立小学校としては、東京市の富士小学校、神奈川県田島小学校、福井県の三国小学校、奈良県の桜井小学校、岡山県の倉敷小学校などが挙げられ、研究者によって説明が進められつつある。これらの公立小学校は、各県や地域において大正新教育運動を牽引してきた著名実践校であり、「新教育」を核とした教育実践や学校経営において、附小や私立小学校に勝るとも劣らない存在であった。そのため、一般の公立小学校では、これら著名実践校を参考にすべき身近な「モデル校」として捉え、教員たちを視察派遣すること、その教育実践や学校運営の手法を取り入れようとした。

今後、公立小学校の大正新教育研究では、著名実践校だけを対

象とするのではなく、一般の公立小学校においても「新教育」がどのような受容され、どの程度普及していたのかが解明されなければならぬ。そのためには、今後とも地道に史料の掘りおこしを行っていく必要があり、そうした活動の一環として、新史料の翻刻紹介は意義のあることだと考えている。

そこで本稿においては、三重県一志郡多気尋常高等小学校（以降、多気小学校と略記）が作成した「本校教育提要」「学校経営予定案」（以降、前者を「提要」、後者を「予定案」と略記）に解題を付して翻刻紹介を行う。これらの史料を筆者が所蔵している経緯は、二〇二〇年八月に古書店から購入したことによる。両史料の形態はガリ版刷りで袋とじ冊子体にしたものであり、寸法はおよそ二四・五cm×一六・八cmである。

多気小学校に関する詳細は明らかではないが、筆者が調査した範囲においては、一八八五（明治十八）年四月に創立²されている。『三重県教育史』では、一九一五（大正四）年、同校の鳥谷尾友次郎校長を中心に広島県への学事視察が実施され、「教授の状況、教授法の実際」「小学校経営のあり方」などを学んだとの記述が確認できる。なお、「提要」及び「予定案」は、小野市郎校長時代に作成されたものである。

ここからは、大正新教育期における三重県下の状況を概観しておきたい。大正期の三重県では、兵庫県明石女子師範学校附属小学校の及川平治（一八七五～一九三九）や奈良女子高等師範学校附

¹ 遠座知恵「公立小学校における学級・学校経営」橋本美保・遠座知恵編集・解説『大正新教育学級・学校経営重要文献選』第二期第十巻、不二出版、二〇二〇年、五三二頁。

² 『三重県一志郡郡治要覧』一志郡、一九二四年、八二頁。
³ 『三重県総合教育センター』『三重県教育史』第二巻、三重県学校生活共同組合、一九八一年、三三三頁。

属小学校の木下竹次（一八七二～一九四六）、千葉県師範学校附属小学校の手塚岸衛（一八八〇～一九三六）などの理論的影響を受けて、県下の小学校において「新教育」実践が展開されている。⁴

さらに、これら附小の刊行した機関雑誌『学習研究』や『自由教育』は、県下の教員たちに購読された。他にも、三重県下の教育関係者の多くが「八大教育主張講演会」へ参加しており、「新教育」に対する高い関心がうかがえる。橋本の研究によると、二〇六〇名の参加者のうち、「会員数が多い上位五県は、『神奈川県一五八人、三重県九一人、兵庫県九一人、福岡県八五人、北海道庁八〇人』⁵であったとされる。

多気小学校も県下のなかで「新教育」に強い関心を寄せた公立小学校の一つだったと思われる。同校史料の「提要」や「予定案」においては、「自由学習時間ノ設置（自学訓練上毎朝自由学習時間ヲ設ケ教師指導監督ノ下ニ学習ヲナサシム）」や「学級王国ノ建設ヲ期ス」「学級自治会トノ連絡協調」などの記述が見られ、手塚岸衛の提唱する「自由教育」から影響を受けていたものと推察される。

（凡例）

・翻刻においては、読みやすさを考慮して旧字体を新字体に改めた。

⁴ 前掲書三、九九～一〇四頁。

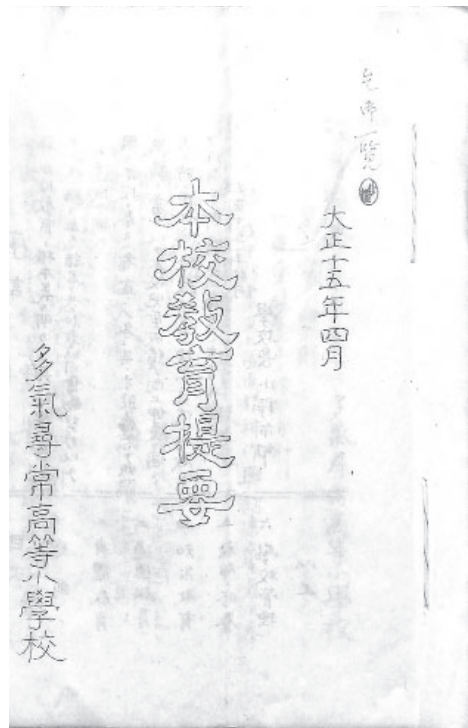
⁵ 橋本美保「八大教育主張講演会の教育史的意義」『東京学芸大学紀要総合教育科学系』第六六集、二〇一五年、五九頁。

・明らかな誤記・誤植については、該当部分の右側に本来あるべき文字を記した。また、誤記が疑われるものについては〔ママ〕と記した。

・判読不能な文字については、□で示した。

・筆者による抹消部分は取り消し線で示した。

・差別的な用語については、当時の歴史的な概念として原文のままとした。



教育提要

多氣尋常高等小学校

第一章 総則

一、児童教養上ノ根本方針

教育勅語、戊申詔書及ビ国民精神作興詔書ノ聖旨ヲ奉体シ小学校法規ノ趣旨ニ基キテ教養シ

- 1、強健ナル身体ト・・・
 - 2、剛健ナル精神ト・・・
 - 3、堅実ナル道德的意志ト・・・
 - 4、高尚ナル道德的感情ト・・・
 - 5、正確有効ナル知能ト・・・
- } ヲ得シメ以テ忠良ナル国民タルノ基礎ヲ確立センコトヲ期ス

二、児童教養上ノ具体的方針

児童教養上ノ根本方針ヨリ時代ノ要求ト土地ノ状況トニ鑑ミテ主眼点ヲ明カニセン為ニ左記事項ヲ具体的ノ方針トス

- 1、国体ノ精華ト帝国将来ノ使命トヲ知ラシメ深厚ナル国民の自覚ヲ促シ雄大ナル国民的理想ヲ鼓吹シ敬神崇祖ノ美風ヲ作興シ以テ忠君愛国ノ精神ノ旺盛ナル国民ヲ養成スベシ
- 2、正確ナル道德的識見ノ涵養ト純美ナル道德的感情ノ陶冶及ビ堅実ナル道德的意志ノ訓練ヲ期シ以テ忠孝ノ大義ヲ全ウスル国民ヲ養成スベシ
- 3、質実剛健ニシテ奮闘の生活ニ堪フルノ国民ヲ養成スベシ
- 4、発動の学習ヲ作興シ研究の態度ヲ旺盛ナラシメ以テ独創力ニ富メル国民ヲ養成スベシ
- 5、大国民タルノ品格ヲ具ヘ進取ノ氣象ニ富ミ海外發展的思想ノ旺盛ナル国民ヲ養成スベシ
- 6、世界の知識ヲ重視シ生産実業ニ関スル趣味ヲ長セシメ経済的

序言

慈ニ本校教育ノ根本義ヲ明カニシ其ノ帰趨スル所ヲ定メ本校ニ職ヲ奉スル諸君ト共ニ和衷協同奮励努力以テ之ガ達成ヲ期ス

職ヲ本校ニ奉スル者宜シク各々其ノ才能ニ応シテ熱誠職ニ当リ以テ本校児童成績ノ向上伸展ヲ図ルト共ニ特ニ担任学級経営上ノ理想ト自信ト權威トヲ保有シテ斯職ニ尽瘁セラシムコトヲ希望ス

大正十五年四月

学校長小野市郎

膨張ヲナスニ足ル国民ヲ養成スベシ

三、児童教養上ノ注意

- 1、児童ノ自覚ヲ喚起シ歡喜ト趣味トヲ以テ学習スルノ態度ヲ馴致シ不斷我ヲ内省シ我ヲ深メ我ヲ広メ我ヲ淨メ我ヲ強クセントスル精神ヲ養成センコトヲ期スベシ
- 2、環境ノ整理ニ留意シ諸施設ハ之ガ勵行徹底ヲ期スルト共ニ同時隨所ニ於ケル教師児童間ノ人格的接觸ヲ重ンジ之ガ感化ヲ大ナラシメンコトヲ期スベシ
- 3、児童ノ人格ヲ尊重シ個性ヲ重視シ各々其ノ天賦ノ能力ヲ遺憾ナク發揮セシメ各自ノ境遇ト將來トニ鑑ミ之レニ適應セル教育ヲ施サンコトヲ期スベシ
- 4、家庭及ヒ社会トノ連絡ヲ計リ以テ教育能率ノ上進ニ資センコトヲ期スベシ
- 5、教育ノ功過ヲ省察シ其ノ成績ヲ考究調査シ之ガ改善ニ対スル資料ノ根拠ト方法トヲ得ルニ工夫努力センコトヲ期スベシ

第二章 身体教育

一、体育方針

- 1、一般的：各部ノ調和的發育ニ留意シ端正、温雅、敏活、正確ナル動作ヲ馴致シ進ンデ之ガ鍛鍊ヲ重ンジ旺盛ナル体力氣力及ビ強大ナル抵抗力ヲ養成シ
- 2、特殊的：脊柱胸郭ノ正常拡張、皮膚ノ鍛鍊ニ注意シ虎眼ノ治療、消化器ノ保健ニ留意シ以テ奮闘の生活ニ堪フルノ国民ヲ養成スベシ

二、体育上ノ注意

- 1、發育及ビ強弱ノ程度ニ応シテ保護鍛鍊ノ度ヲ異ニシ運動ノ種類、分量、緩急等ニ斟酌ヲ加フベシ
- 2、病氣又ハ生理的異状或ハ男女年令、個性等児童ノ身體的特質欠陥等ニ細心ノ注意ヲ払ヒ以テ個別的養護ヲ全ウスベシ
- 3、保健衛生ニ関スル自覚ヲ与ヘ体育趣味ヲ喚起シ常ニ身体、衣服、居所ヲ清潔衛生的ナラシムベシ
- 4、常ニ端正ナル姿勢ノ保持ニ努メ元氣充実、氣力旺盛ナラシムベシ
- 5、身体検査ハ正確ニ之ヲ行ヒ其ノ前後ノ發育狀況ヲ比較考究シテ体育上ノ参考ニ資スベシ
- 6、積極的体育ヲ高調スルト共ニ児童ノ全生活ニ対シテ消極的体育ニ留意スベシ

三、体育上ノ施設

- 1、環境整理ノ施設
- 教員ノ身體的修養
- 清潔法勵行
- 運動場及運動器具（栽樹、散水、洗場、湯吞場、庭球、鉄棒、助木、平行棒、跳箱、バック、スプリングボールド、平均台、太綱、フットボール、バスケット及バレーボール其他）
- 机、腰掛配当（各身長ニ適應セシメンコトヲ期ス）
- 座席転換（每学期之ヲ行ヒ姿勢、視力、氣分等ノ偏倚予防及身體的故障児ノ矯救）
- 其他衛生的施設（救急、消毒、隔離、唾壺、寒暖計、採光通風、運動服制定等）
- 家庭整理（別項家庭体育参照、父兄会、家庭訪問、通信、謄写刷「多氣教育」配布）

2、自覚実行ノ施設

- 体操科（鍛錬運動ノ重視、自覚アル体操、体操、遊戯、競技ノ調和（雨天：体育講話、夏期：炎暑ノ日ハ水泳））
- 諸教科（関係教材ヲ重視シ体験ニ迄指導スルコト、作業中ノ衛生の顧慮特ニ姿勢）
- 校戯、級戯
- 体育講話（随時保健衛生上ノ自覚ヲ喚起シ知能ヲ確實ニス）
- 体育揭示（身体上ノ諸統計及保健衛生上ノ注意等ヲ揭示ス）
- 運動見学（随時他学級及他校ノ運動競技ヲ見学セシメ児童ノ理想ヲ高メ趣味ヲ豊富ニス）
- 合同体操（全校の体操気分ノ鼓舞奨励、金曜日）
- 遠足（鍛錬、訓育、学期一回以上）
- 治療（虎眼、凍傷、蛔虫等）
- 家庭体育（服装改良、特ニ胸郭ニ注意、寝巻使用、入浴、洗髪、間食制限、清歯、摘爪、薄着主義、飲食注意、睡眠注意）
- 3、省察改善ノ施設
 - 日常観察（児童ノ顔色、挙動等精細ノ注意ヲ払フ）
 - 頭髮ノ爪、齒、身体、衣服、等ノ清潔検査（週一回及臨時）
 - 運動会及研究会
 - 身体検査（結果ヲ比較統計シテ自覚、反省、特別取扱ノ資料トス、児童及家庭ニ通知又ハ注意ヲ与フ）
 - 疾病調査（異状児、虎眼児等学校医検診シ児童及家庭ニ注意ス）
 - 家庭調査（家庭体育ノ徹底状況ヲ時々調査ス）

第三章 道德教育

一、德育方針

- 1、一般的：教育勅語、戊申詔書及国民精神作興詔書ノ御趣旨ニ基キテ正確ナル道德的識見ノ涵養ト純美ナル道德的感情ノ陶冶及堅実ナル道德的意志ノ訓練ヲ期シ以テ忠孝ノ大義ヲ全ウスル国民ヲ養成スベシ
 - 2、特殊の：敬神崇祖ノ念ヲ高メ協同自治ノ徳性ヲ涵養シ質実剛健勤勉努力ノ氣風ヲ作興シ規律、信義、礼儀、清潔ノ美德ヲ助長セムコトニ留意スベシ（時勢的、地方的）
- 二、德育上ノ注意
- 1、特ニ教師即教育ノ信条ヲ体シ機ニ臨ミ折ニ触レ善良ナル活模範ト崇高ナル愛情トニヨリ優良ナル感化ヲ無言ノ間ニ与ヘンコトヲ期スベシ
 - 2、郷土ノ人物、史蹟、民風、自然物等ヲ調査利用シテ薰化教養ノ資料タラシムベシ
 - 3、静的、他律的、模倣的陶冶ヨリ漸次進ミテ動的、自律的、創造的陶冶ニ導クベシ
 - 4、命令禁止事項ハ常ニ児童ノ実行成績ヲ考查シ其ノ意志動機ヲ洞察シ児童ノ自覚ニ訴ヘテ賞罰ヲ適度ニ課シ苟モ児童ヲシテ自暴自棄、怨嗟煩悶失望落胆等ノ念ヲ抱カシムルガ如キコトナキヲ期スベシ
 - 5、児童ノ個性及境遇ヲ調査シ研究シテ家庭及ビ社会ト連絡ヲ保チ適當ナル指導ヲ与ヘ各其ノ徳器ヲ成就セシメルコトヲ期スベシ

三、德育上ノ施設

- 1、環境ノ整理
 - 教師ノ修養
 - 使丁ノ訓練（不断児童ニ接触スル使丁ノ影響ヲ顧慮ス、使丁心得、使丁行事等）
 - 家庭整理（別項参照及、父兄ノ授業参観、展覧会、運動会、学芸会、家庭訪問等）
 - 社会整理（社会影響ノ顧慮、校外視察、監督）
 - 校内整理（居ハ気ヲ移スノ真理ニ立脚シテ校舍校地ノ清潔整理美化ニ留意ス）
- 2、自覚実行ノ施設
 - 修身科（特ニ児童生活ニ適応セシメ実行ニマテ導クコト）
 - 国語、歴史、地理、理科、家事、農業、裁縫、図画、手工、算術（関係教材ノ重視）
 - 体操科（特ニ精神的価値ノ發揮）
 - 唱歌科（心情ニ直接影響ヲ与フル唯一ノ教科）
 - 諸教科（学習訓練ノ馴致）
 - 訓練細目、校訓、級訓、児童心得等（児童ガ自覚、反省、実行ノ標のトシテ制定シ児童及家庭ニ知悉セシム）
 - 訓話（朝会、退礼、式日、記念、学級、個人、臨時）
 - 揭示
 - 作業（協同、自治、規律、勤労、清潔、整頓等ノ体験、掃除作業、当番作業、役員作業、神社洒掃、忠魂碑及戦病死者ノ墓地洒掃、家庭作業）
 - 自治会（協同自治、正義、責任等国家公民ノ性行ヲ馴致ス 学級自治会、役員自治会）

- 礼拝 参拝（感謝、敬虔ノ念ヲ養成、毎日礼拝、氏神参拝、忠魂碑礼拝、戦病死者ノ墓参、其他）
 - 送迎弔慰（感謝、同情ノ念ノ体験）
 - 貯金（勤労、節約ノ習慣、修学旅行用ニ充ツ）
 - 賞罰（随時及学期末、学年末）
 - 家庭訓育（学校家庭ノ連絡、礼拝参拝、家事手伝、自己処理、貯金等ノ督励、良感化、躰ノ寛嚴、金錢物品等供給ノ制限）
- 3、省察改善ノ施設
 - 日常觀察（全般的、学級的、個人的ニ随時随時ニ於テ精細ニ觀察シ参考事項ヲ記録ス：学級経営録、校務日誌、監護日誌）
 - 監護日誌（毎日職員二名、高等科男女各二名宛当番、監護日誌）
 - 操行調査（心状行状身体環境等ヲ参酌シテ教師ノ総合観ニヨリ判定：学期一回）
 - 身締検閲（身体服装等毎週一回及臨時）
 - 掃除（校地校舍ノ掃除整頓）
 - 校外監督（児童ノ校外ニ於ケル操行ヲ監視ス 校外監督簿）
- #### 第四章 知能教育
- 1、一般的：正確ノ有要ナル知能ヲ啓発練磨シ発動的自學自習ノ態度能力ヲ養成シ以テ来ルベキ活社会ノ生活ニ適応シ進ンデ独創的文明ヲ建設スルニ足ル国民ヲ養成セムコトヲ期スベシ
 - 2、特殊の：特ニ読書力、読書趣味ヲ涵養シ觀察思考ノ精練ヲ期シ公民の知識及世界の知識ノ開發ヲ重ンスベシ一、

知能教育上ノ注意

- 1、教材ニ対スル十分ナル理解ト自信トヲ有ツタメニ教材ノ本質的研究ヲ遂ゲ郷土教材ヲ重視シ基礎的陶冶ヲ有効ニシ以テ目的ノ徹底ヲ図リ反覆練習シテ活力アル知能ヲ体得セシムベシ
 - 2、児童ヲシテ学習ノ動機及興味ヲ喚起セシメ以テ発動的自学的創造的態度ニ立タシメ常ニ知識ノ取得ヨリモ能力ノ練磨、思考ノ陶冶ヲ、結果ヨリモ其ノ過程ヲ重ンズベシ
 - 3、児童ノ個別的能力ヲ重視シ各々其ノ可能ノ限度ニ学習セシメ以テ稟賦相応ニ伸展セシムベシ
 - 4、各科ノ教授ハ互ニ連関補益セシムルノミナラズ体育訓育ト密接ニ連絡シ以テ児童教養ノ方針ヲ達成センコトヲ期スベシ
- ### 三、知能教育上ノ施設
- 1、環境整理ノ施設
 - 教師ノ修養
 - 教授細目 並ニ研究教科書
 - 郷土教育資料調査書及多気史蹟
 - 郷土教育資料利用方案
 - 学習指導案（各担任ニ於テ半週分宛作製シ毎週水、土ノ日ニ校長之ヲ検閱ス）
 - 教室整理（出来得ル限り設備整頓シテ児童ノ学習ニ便ス）
 - 各科学習要旨ノ指導
 - 教具整理（各科必要教具ノ調査、製作、収集、購入、等ニヨリ直観、実験、実習ノ教育ヲ重ンズ）
 - 学校園（教材園、鑑賞園）
 - 販売部（学習ノ便、節約、検閲指導ノ便等ノ顧慮ニヨリテ設

置、一定ノモノヲ使用スルヲ本体トス）

2、自覚実行ノ施設

- 自由学習時間ノ設置（自学訓練上毎朝自由学習時間ヲ設ケ教師指導監督ノ下ニ学習ヲナサシム）
 - 揭示（学校新聞：常識、時事問題、趣味等。成績品：自覚 反省 奨励等ノタメ、優良品、進歩品トヲ）
 - 校外教授
 - 特別教授（成績不良児ハ担任ニ於テ適當ニ行フ、中等学校入學志願者：一週六時間以内）
 - 家庭学習
 - 修学旅行
 - 3、省察改善ノ施設
 - 日常觀察（知能ノ成績ヲ分解的ノミニ偏セズ日常総合的ニモ觀察スルコト肝要ナリ）
 - 教授法研究会（校内毎月一回以上、部内數回）
 - 研究発表並ニ協議會（校内毎月一回以上）
 - 學蹟考查檢閱（担任毎月一回以上、校長臨時）
 - 成績品家庭回覽（夏休、冬休及臨時）
 - 展覽會（成績品、展覽會、學習ノート展覽會等）
- ### 第五章 教師ノ備條修養
- #### 一、信條
- 1、吾等ハ互ニ城壁ヲ去リ真ニ和衷協調教育總掛リヲ實現シテ教育作業ノ能率増進ニ努メ以テ上ハ聖旨ニ對ヘ奉リ下ハ児童及父兄ノ信賴ニ背カサランコトヲ期ス

2、吾等ハ兒童ガ家庭ノ至宝ナルヲ思ヒ絶大ノ愛ト熱トヲ以テ教養ニ当リ計画実行省察以テ彼等ノ前途ヲシテ最モ幸福ナラシメンコトヲ期ス

3、吾等ハ人間トシテ又教育者トシテノ修養研鑽ニ努メ以テ自己及教育ノ改善伸展ヲ期ス

4、吾等ハ諸般ノ校務ニ対シテハ絶対ノ責任ヲ持チ即刻主義ノ実行者トナリ敏活ノ態度ノ發揮ニ努メ以テ堅実ナル校風ノ作興ヲ期ス

二、修養ノ方法

●教授法研究会（毎月一回以上、学習指導法及他学級ノ採長補短ノ為ニ行フ）

●教材研究（各自任意ニ行フ、必要ニ応シ臨時會合ノニ行フ）

●研究発表並ニ協議會（毎月一回以上、読書紹介、研究発表視察報告、講習伝講、所感発表等ヲナシテ協議ヲナス）

●購読會（毎月俸給ノ百分ノ一宛ヲ醸出シ新聞雜誌図書ヲ購読ス）

●聴講及視察

●誕生會（職員ノ誕生日ニ之カ祝意ヲ表シ融和ノ會合ヲナス）

●庭球會

●遠足會

●互助規約（慶弔送迎等）

第六章 学校管理

一、学校経営

1、前年度経営ノ跡ニ鑑ミテ改善進歩ヲ図リ年度始ニ当リ当該年

度学校経営予定案ヲ作製ス

2、職員ノ個性及自発ノ活動ヲ尊重ス

二、学級経営

1、本校ノ教育提要並ニ当該年度学校経営予定案ヲ基礎トシ各学級担任ハ学級経営予定案ヲ作製ス

2、ナルベク担任者ノ誠意アル自発ノ活動ニヨル経営ヲ尊重シ特色アリ且ツ一般ノニモ優秀ナル学級王国ノ建設ヲ期ス

3、学級経営録其他ニ適宜必要事項ヲ記録シ置クベシ

三、校務歴

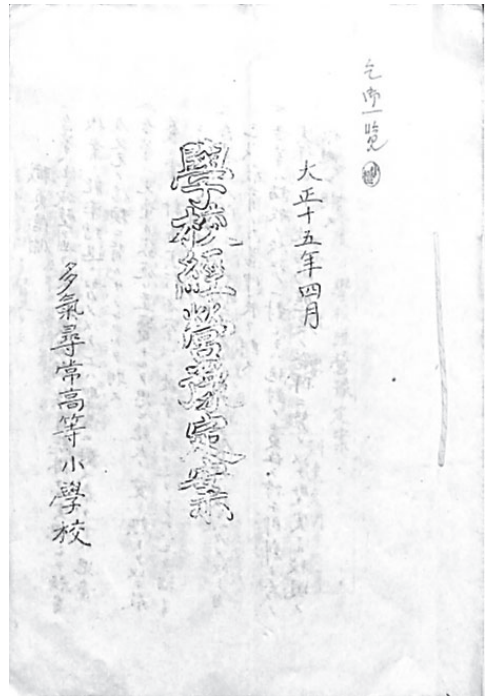
校務ノ進捗ヲ図リ掌務ニ遺漏渋滞ナカラシムル為ニ其ノ年度及ビ毎月、毎日ヲ通シテ行フベキモノヲ記載シ校務曆トス

四、校務分掌

学級担任、学科担任、事務担任、部落担任等別ニ内規ヲ設ク

五、職員會

誠意ト礼儀トヲ以テ遠慮ナイ徹底的ニ発表スルコト、毎月二回臨時會開之ヲ開催ス



職員信条

- 一、吾等ハ互ニ城壁ヲ去リ真ニ和衷協調教育總掛リヲ實現シテ教育作業ノ能率増進ニ努メ以テ上ハ聖旨ニ対ヘ奉リ下ハ児童及父兄ノ信頼ニ背カサランコトヲ期ス
- 二、吾等ハ児童ガ家庭ノ至宝ナルヲ思ヒ絶大ノ愛ト熱トヲ以テ教養ニ当リ計画実行省察以テ彼等ノ前途ヲシテ最モ幸福ナラシメントコトヲ期ス
- 三、吾等ハ人間トシテ又教育者トシテノ修養研鑽ニ努メ以テ自己及教育ノ改善伸展ヲ期ス
- 四、吾等ハ諸般ノ校務ニ対シテハ絶対ノ責任ヲ持チ即刻主義ノ実行者トナリ敏活ノ態度ノ發揮ニ努メ以テ堅実ナル校風ノ作興ヲ期ス

大正十五年度 学校経営予定案	
着眼要項	到達点
<p>一 出席歩合ノ向上</p> <p>二 学習態度ノ馴致</p> <p>三 教授効率ノ増進</p> <p>四 訓練ノ徹底</p>	<p>一 毎月各学級ニ於テ出席状況ヲ調査シテ校内ニ揭示ス</p> <p>二 毎月各通学団ノ出席状況ヲ調査シテ校内各所ニ揭示ス</p> <p>三 管理者、学務委員、村会議員、事務長、区长ト協調シテ之ガ向上ニ努ムルコト</p> <p>四 正当ノ理由ナク欠席三日ニ亙ルトキハ受持教員ニ於テ之ガ出席督促ヲ發シ引於テ家庭ヲ訪問シテ督促ヲナス</p> <p>五 奨学基金ノ運用</p> <p>一 自学自習ノ学習態度ヲ養成スルニ努ムルコト(教師輔導ヲ尊重ス)</p> <p>二 自由学習時間ヲ特設スルコト</p> <p>三 実験、観察、作業、経験ニヨル学習ノ尊重</p> <p>四 教授法研究会及学習訓練ニ関スル研究ヲナシ之ガ向上ニ努ムルコト</p> <p>五 適切ナル予習、復習、練習、応用ノ指導ヲ奨励ス</p> <p>六 教材ノ研究ト教授ノ準備ト学習態度ト学習ノ結果トヲ尊重シ主眼点ヲ確實ニ把握セシムルコト</p> <p>七 自発的自学自習ヲ主体トスルモ教授者ハ之ガ適切ナル輔導ヲナスコト</p> <p>八 児童ニ存スル事實(環境、個性、能力等)ヲ尊重シ差別教授ヲ加味シ郷土化シ個性化シタル教授ヲナスコト</p> <p>九 教科主任ノ十分ナル活動ヲ期スルコト</p> <p>一〇 一部教科担任制ヲ採用スルコト</p> <p>一一 謄写版ノ活用</p> <p>一二 学習態度馴致ト相俟チテ之ガ向上ニ努ムルコト</p> <p>一三 能力又ハ成績ヲ度々調査スルコト</p> <p>一四 郷土及児童ニ立脚シテ校訓及訓練細目ヲ制定シ一時事主義、一事貫行主義ニヨリテ之ガ練成ニ努ム</p> <p>一五 特ニ教師即教育ノ信条ヲ体シ適切ナル示範ノ不斷ノ努力ヲ行ヒ朝会訓話ノ徹底(学級化、個人化)</p> <p>一六 廠舎ナル朝会ヲ行ヒ朝会訓話ノ徹底(学級化、個人化)</p> <p>一七 特ニ質実剛健ノ氣風ヲ養成スルニ努ム</p> <p>一八 敬神崇祖ノ思想 涵養ニ関スル施設</p> <p>一九 勤儉貯蓄ノ奨励</p> <p>二〇 善行者ノ表彰</p> <p>二一 整理整顿ノ励行</p> <p>二二 学級自治会</p> <p>二三 監督並ニ檢閲ノ励行</p>
<p>一 訓練ノ徹底</p> <p>二 監督並ニ檢閲ノ励行</p>	<p>一 訓練連絡</p> <p>二 盲從ヨリ自覚ニマデ</p> <p>三 干渉ヨリ自治ニマデ</p> <p>四 模倣ヨリ創造ニマデ</p>
<p>一 教授細目</p> <p>二 研究教科書</p> <p>三 学習指導案</p> <p>四 学級経営録</p> <p>五 校長学級經營簿</p> <p>六 購買簿</p> <p>七 教授法研究</p> <p>八 會談録</p> <p>九 校務日誌</p> <p>一〇 監護日誌</p>	<p>一 教授細目</p> <p>二 研究教科書</p> <p>三 学習指導案</p> <p>四 学級經營録</p> <p>五 校長学級經營簿</p> <p>六 購買簿</p> <p>七 教授法研究</p> <p>八 會談録</p> <p>九 校務日誌</p> <p>一〇 監護日誌</p>
<p>一 月末統計表</p> <p>二 出席督促簿</p> <p>三 奨学基金</p> <p>四 關係簿</p> <p>五 各組出席順位表</p>	<p>一 月末統計表</p> <p>二 出席督促簿</p> <p>三 奨学基金</p> <p>四 關係簿</p> <p>五 各組出席順位表</p>

